

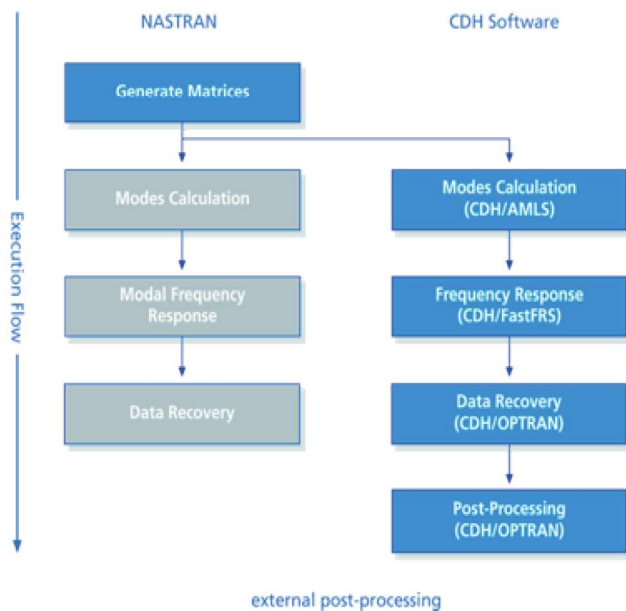
周波数応答、パネル寄与率、モード寄与率… ホワイトボディから音響連成解析までの 後処理プロセスを完全自動化!

CDH/OPTRANとは

CDH/OPTRANは、自動車産業界で一般に行われているNastran SOL111を用いたNVH解析の後処理プロセスを自動化し、解析時間とコストを削減することのできるソフトウェアです。
エンジニアが日常的に行っているNVH業務を自動化することで、開発工数の削減及び効率化が可能となります。

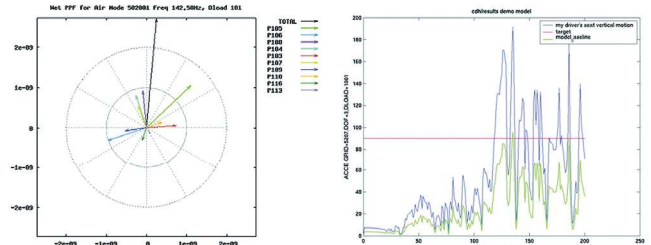
解析フロー

CDH/OPTRANは、複数の荷重条件を有する大規模有限要素モデルの周波数応答関数 (FRF)、実稼働シェイプ、モード寄与率、パネル寄与率を計算します。
Nastranでマトリクス ([M]、[K]) を計算した後のモード計算以後は、Nastranを使用せずに、CDH/AMLSおよびCDH/FastFRSと連携して後処理を行いますので、Nastranの利用時間を削減することができます。



主な機能

- Nastranと連携したバッチ処理
- CDH/AMLS、CDH/FastFRSとのシームレスな連携
- NVH業務にかかる時間とコストの削減
- PEG、TIFF、PNG、PS、Punch、CSV、EPS等のフォーマットへの出力
- ターゲットラインの定義による出力の制限
- 重要なピークにおけるモードシェイプ、パネル寄与率、モード寄与率の自動作成
- 複数の解析結果のグラフを重ねて応答の比較が可能
- Nastranライセンスの使用時間を削減



システム要件

- OS
- Linux 64bit
- ソフトウェア
- MSC Nastran
 - NX Nastran

「Nastranライセンス料金を減らしたい…」
ライセンス使用時間を
わずか数分に減らす事ができます!

※記載されている製品およびサービスの名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。